

🍷 花壇のスポンサー & サポーター を募集します 問 みどりの推進課 ☎56-0552

市民や企業、団体等のみなさんとの協賛、協働により四季折々の草花を身近に楽しむことができる「スポンサー花壇」を市役所前と文化の家に設置します。花と緑でまちを彩り、「花いっぱい」の癒し空間を一緒に作りませんか？

スポンサー

市HP等での企業名の公表や、企業名の入った看板設置等の特典があります！

内 任期 4月～2026年3月
(1年毎更新、年度途中からの加入可)

支援内容 寄附金にて花苗等の購入

¥ 20万円/口/年(1年間、複数口可)

他 協賛金は本市への寄附となるため、全額を損金算入することができます。



サポーター

花壇の日常管理を行っていただきます。

内 業務内容 清掃、除草、散水、花植等

報償金 5万円/年



佐藤市長コラム Vol.3

「見える」「届く」「変わる」

1月16日(木)、17日(金)に東京都武蔵野市で開催された平和首長会議に参加しました。平和首長会議は、1982年に広島・長崎両市により設立された平和都市のネットワークで、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を目指して活動しています。今回の開催地となった武蔵野市は、戦時中に零戦のエンジンを生産していた中島飛行機武蔵製作所があり、B29の空襲を9回に渡り受けた経験から、平和への想いが一層強いことを感じました。

本市では、2014年に「非核平和都市宣言」を行いました。それ以降、市内の全小中学校に広島市の被爆樹木二世アオギリや長崎の被爆樹木二世クスノキの苗木を植え、中学生の平和体験学習事業、語り部による戦争を語り継ぐ集い、戦争記録写真展などを行ってきました。また、長久手市平和事業推

進委員会も立ち上がり、活動を推進しています。

先日、長久手小学校で被爆樹木二世クスノキを見ると、小さな苗木が1mを超える高さに生長していました。今年は戦後80年の節目の年です。これらの樹木や市が実施する平和事業を通して、みなさんに改めて恒久平和に思いを馳せる機会を持っていただけたと思います。



被爆樹木二世クスノキ

長久手市長 佐藤有美